



No.183

2024.11.20

高知県理学療法士協会ニュース

発行：公益社団法人 高知県理学療法士協会



contents

- | | | | |
|----------------------|---|-----------------------|---|
| ❖ フォトコンテスト作品・目次 | ❶ | ❖ JRAT活動報告 | ❷ |
| ❖ 巻頭言 | ❷ | ❖ 高知JRAT県との協定締結/理事会報告 | ❸ |
| ❖ 会員リレー紹介 | ❸ | ❖ 理学療法週間イベント初参加報告 | ❹ |
| ❖ 所属紹介「本山町立国保嶺北中央病院」 | ❹ | ❖ 知読万恵 | ❺ |
| ❖ 高知県理学療法士連盟だより | ❻ | ❖ 会員Baby「赤ちゃんこんにちは」 | ❻ |
| ❖ スクールトレーナー | ❼ | ❖ 第38回高知県理学療法学会の案内 | ❻ |
| ❖ 教えて！生涯学習制度 | ❽ | ❖ 賛助会員・編集後記 | ❻ |

巻頭言

見える化でつなぐ協会と会員

皆さん、突然ですが質問です。高知県理学療法士協会（以下、高理協）には理事が何人いるかご存じですか？そして、理事の名前やその顔が思い浮かぶ方は何名いらっしゃいますか？

改めまして、こんにちは。私は2023（令和5）年度の定時総会にて副会長を拝命いたしました八坂一彦（高知医療学院）と申します。また、その後の理事会において事務局長も拝命いたしましたので、現在は副会長兼事務局長として高理協の活動に携わっております。

さて、私は2015（平成27）年度に高理協の理事に就任し、早くも10年が経とうとしています。昨年度に拝命を受けた副会長という役職は、代表理事として法人の社会的信用や責任を背負う重要なポジションです。従来の理事職とは異なり、協会の組織運営において大きな役割を果たすことが求められます。その中で、私が特に重要だと考えているのが「組織の見える化」です。

この「見える化」とは、組織内の業務やプロセス、成果、課題、メンバーの役割や貢献度などを可視化することです。例えば、各メンバーの活動状況や課題を明示することで、メンバー同士の理解が深まり、チームワークが向上します。この取り組みにより、組織全体やチームの現状を把握しやすくなり、効率的な意思決定やコミュニケーションの改善が期待できます。結果として、通常の臨床業務をこなしながら高理協の事業運営に尽力してくださっている部長や部員の皆様の業務負担が軽減されることにつながると考えています。

一方で、冒頭に質問させていただいたように、会員の皆様の中には高理協の役員は誰で、どんな活動をしているか知らない方も多いのではないのでしょうか。実際、私も理事職に就くまではそのような状況でした。そのため私自身、「顔の見える関係」が非常に重要だと考えています。私たち役員が何をしているのかを理解していただくことは、協会の透明性を高め、会員の皆様との信頼関係を築く上で重要だと考えています。前置きが長くなりましたが、今回の巻頭言を通じて、役員としての我々の活動を少しでも知っていただければと思います。

高理協は「会員の人格、倫理及び学術技能を研鑽し、理学療法の普及向上を図り、もって高知県民の医療・保健・福祉の発展に寄与すること（定款第3条）」を目的



副会長・事務局長 八坂 一彦

としています。これに基づき、会員の学術技能の向上や地域連携の推進、理学療法の啓発活動などを行っています。定期的（2ヶ月に1回）に理事会を開催し、現状の課題や今後の展望について議論を重ねています。現在のトピックスとしては、会員のニーズに応え、会員の皆様の知識や経験が活かせる環境を整えることを目指しています。具体的には、ワークショップや各領域のセミナーを定期的に開催し、会員が直接参加し共に学び合える機会を増やし、実践的な知識を共有することで、会員同士の相互交流を深めていきたいと考えています。

また、「顔の見える関係」を築くためには、定期的な情報発信が欠かせません。協会の活動や理事会での決定事項は高理協ホームページに掲載しています。また、協会アプリやメールマガジン、SNSを活用し、各種イベント情報を発信しています。活動報告等はこの高理協ニュースを通じて発信していますので、高理協がどんな活動をしているのか、どんな会員がいるのか、どんな施設があるのかなど、様々な情報を知っていただければ嬉しく思います。

私自身、今後の高理協の運営において、会員の皆様の声を大切にし、一人ひとりが持つ知識や経験を最大限に活かせるような環境を整えていきたいと思っています。また私たちの協会が高知県民の健康増進にも寄与できる存在となり、皆様と共に成長していくための努力を惜しまない所存です。

最後になりますが、今後ともご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。皆様と共に高理協をより良いものにしていくことができることを心より楽しみにしています。これからもどうぞよろしくお願いいたします。



会員リレー紹介

リハビリテーション病院 すこやかな杜 谷岡 早紀

皆さんこんにちは。専門学校、職場の先輩でもある関岡颯太さんよりバトンを受け取りました谷岡早紀です。私は専門学校を卒業後、生活期の診療所に入職しました。4年目に現在のすこやかな杜へ異動となり、早いもので7年目となりました。

回復期へ異動した当初は、初めて経験することが多く目まぐるしい日々を過ごしていましたが、同僚にも恵まれ、今では様々なことを学びながら楽しく働いています。院内では、退院後の生活を聴取し、ご自宅など退院先を訪問する機会があります。退院に向けて、数年先を見据えたケア方法や指導を意識し、ご本人や地域スタッフとの関わり方や、退院後のより良い生活の取り組みに試行錯誤しています。退院後の生活にはプラス面、マイナス面ともに想定していた事とのギャップを感じる事が多く、振り返りを重ね課題解決に務めています。これからも患者様の笑顔のために日々取り組んでいきたいと思ひます。

プライベートでは、食べることが趣味なので、ランチやカフェに行くことが多いです。今年は名



古屋へ旅行する機会がありました。名古屋名物を堪能し、久しぶりの旅行を満喫してきました。本来の目的であった、好きなグループのライブを観ることができ、最高に楽しかったです。

以上、簡単ではありますが自己紹介とさせていただきます。次のバトンは、私の異動と同時期に入職し仲良くしている後輩の住本佳奈さんに繋ぎたいと思ひます。

北島病院 秋田 恭也

こんにちは。今回、大学時代の担任であり恩師でもある明崎禎輝先生からバトンを受け取りました秋田恭也です。明崎先生は教育現場やがんリハビリテーション研究や多方面で活躍されており沢山の事を学ばせていただきました。国家試験勉強の際には毎日のように先生の研究室に通っていたことを懐かしく思ひます。

私は高知リハビリテーション専門職大学を卒業し、北島病院に入職して2年目となります。日々の外来リハビリテーション業務の中で、地域医療におけるリハビリテーションの役割とは何か、その中で一人のセラピストとしてどのように貢献できるかを考えながら日々奮闘しております。まだまだ知識・経験ともに至らない点ばかりですが、上司や同僚はもちろんのこと患者さんから学ばせていただくことも多く、やりがいを感じながら楽しく働いています。

私の趣味の1つに観葉植物があります。写真は最近購入したパキポディウムロスラーツムという塊根植物です。私は観葉植物の面白さは、日々の観察にあると思ひっており、根や葉の状態から育て方を工夫することで植物も元気に成長します。日々の状態を



観察し関わり方を工夫するという点は、患者さんに対するリハビリテーションに通じるものがあるように感じています。以上を簡単ではありますが自己紹介とさせていただきます。

次のバトンを、学生時代からの友人である小林夏渚華さんに繋ぎたいと思ひます。よろしくお願ひします。

所属 紹介

本山町立国保嶺北中央病院
リハビリテーション科
主任 筒井 武司

まず嶺北（れいほく）地域の紹介をします。地図で見ると四国のど真ん中に位置しており、その名の通り高知市から北に見える嶺のさらに北に位置します。当院の場所は高速道路を使うと大豊ICを降りて西へ吉野川沿いに15分ほど進んだところにあります。嶺北地域というのは東から大豊町・本山町・土佐町・大川村の4か町村のことを指し人口は約1万人です。50年ほど前は約3万人いたというので、それだけ人口減少が進んでいるのが分かります。ちなみに高知市では50年前は約28万人で平成22年の34万人がピークで、現在は約31万人だそうです。これをみてもいかに高知県全体の人口減少が進んでいるかがうかがえます。





続きまして当院の歴史と概要ですが、病院開設は昭和20年とかなり古く、昭和58年に理学診療科（現在はリハビリテーション科）が開設されました。平成3年救急病院指定。平成12年には人工透析、通所リハビリテーションが開始されました。病床数は99床で一般病床が55床、そのうち9床は地域包括ケア病床、医療療養病床が44床あります。診療科目は内科・外科・肛門外科・整形外科・リウマチ科・リハビリテーション科・脳神経外科・婦人科・泌尿器科・皮膚科となります。

リハビリテーションスタッフはPT6名、OT1名、ST1名で、そのうちPT1名は通所リハビリ専従、もう1名のPTは医療保険と介護保険（通所リハビリと訪問リハビリ）を兼任しています。当院の基本理念のひとつである「急性期医療から在宅までの幅広い医療・介護を提供する」をモットーに全員で取り組んでいます。また当院は町立で運営しており基本的に日曜・祝日は休診でリハビリも休み。土曜日は隔週（第2・4）で午前中外来診療を行い、リハビリも当番制で出勤しています。

患者さんは疾患等でみると内科が約6割、整形が約4割といった感じです。高齢の方が多く、私が就職した30年前と比べて20歳くらい上がっているのでは・・・と感じます。30年前はもっと労災やスポーツでの外傷などの患者さんが多かったのですが、最近ではそういった方はかなり減少しました。労働環境や安全に対する意識が変わったことや人口の減少も影響しているので

はないかと思います。近年では独居の方や高齢ご夫婦の世帯が増え、なんとか在宅生活ができないかと退院前訪問して住宅改修やサービスの調整をするケースや、退院後の介護力不足などにより施設入所を余儀なくされるケースも増えています。

リハビリ室は地下1階（国道から1段下がっているののでこの表示）ですが、すぐそばには日本三大暴れ川のひとつで別名“四国三郎”と言われる吉野川が流れ、夏はカヌーやラフティングを楽しんでいるのを眺め、台風時には目の高さで流木が流される濁流の様子まで見えます（時には機材を避難させたことも・・・）。そして空には米軍機の訓練飛行が・・・とても自然に恵まれた環境でリハビリができ、患者さんからも「ああ、やっと山（嶺北）に帰ってきた。ホッとするとその声を聞くとこちらも嬉しく思います。ちなみに嶺北の方は高知市に行くことを「山を下りてくる」と表現をされることがあります。

最後に当院の特徴として地域の行事に積極的に参加しており、本山町で行う町民祭に病院チームとして踊りを披露したり、町民運動会で競い合ったり、町駅伝に参加したりと、よく体を動かしよく飲んでいきます。その他にも福利厚生として旅行やバーベキューなどもあり、全体で130人ほどの職員数ですがみんなで和気あいあいと親睦を深めてることができています。

以上、簡単ではございますが嶺中（れいちゅう）の施設紹介とさせていただきます。



高知県理学療法士連盟だより



高知県理学療法士連盟 会長 東 大和生

連盟だよりとして連載いただけるとのことで、高知県理学療法士協会に感謝申し上げます。さて2回目として、どのような話題がよいか考えてみましたが、今年は能登の大地震ではじまり、8月には気象庁初の臨時情報「南海トラフ巨大地震注意」が発表されるなど、大規模災害へ注目が集まっています。そこで今回は災害リハビリテーションについて日本理学療法士協会と日本理学療法士連盟の関わりについて取り上げたいと思います。

みなさんはJRATをご存知ですか？ JRATとは日本理学療法士協会をはじめリハビリテーション関連団体で構成された災害リハビリテーションの支援チームのことで、都道府県ごとに下部組織である地域JRATが組織されています。高知JRAT（通称KORAT）では、県内の関連団体と共同で運営し、高知県理学療法士協会からの組織代表として八坂副会長が運営に携わっています。最近では能登への災害支援活動をJRATの要請を受け、高知JRATも支援活動を行いました。このように災害時のリハビリテーション支援活動は広がりを見せていますが、支援にかかる費用弁済（現地までの移動費や滞在費、支援の際の傷病の保証など）についてや、組織運営、人材育成に関する費用の課題が、災

害派遣の度に取り沙汰されています。

この課題についてJRATや日本理学療法士協会等が国に要望を出していましたが、やはり決め手になるのは「国会の場で発言できる我々の代弁者」の存在です。

田中まさし議員の活動のひとつに「災害リハビリテーション」に関することが含まれています。今年4月の参議員予算委員会にて、「国の防災基本計画にリハビリテーション専門職の職名や団体名を明記すべき」と質問した結果、6月に防災基本計画の中に「日本災害リハビリテーション支援協会（JRAT）」が明記されました。さらには厚労省老健局の来年度予算概要要求にて、これまで無かったJRATの体制整備や災害派遣時の経費等に対し3,900万円が計上されました。本件に関連し、地域JRATと各都道府県との協定締結も進んでいくと予想されます（高知JRATについては数年にわたる折衝の結果、10月に協定締結されました）。

我々の声を国政に届けるためには政治の力も必要です。ぜひ高知県理学療法士協会の皆様にも高知県理学療法士連盟の活動に興味を持っていただき、ご支援いただけることを願っています。

The slide is titled "JRAT体制整備事業 (JRAT事務局)" and is dated "令和7年度概算要求書 39頁(一)". It is divided into three main sections:

- 1 事業の目的 (Purpose of the Project):**
 - 災害時のリハビリテーション機能を維持するためには、平時からの都道府県の地域リハビリテーション体制の構築と、災害発生時ににおける生活環境の変化に伴う、避難先での高齢者等のADL低下予防（生活不活発病の予防）に係る支援や、高齢者等の安全に活動できる生活環境の確保が重要である。
 - 令和6年の能登半島地震におけるリハビリテーション支援活動を通じて、避難所等への支援の強化等の課題が明らかになったため、日本災害リハビリテーション支援協会（JRAT）の体制を整備し、その達成を行う必要がある。
 - 具体的には、今後は厚生労働省の委託事業としてJRAT事務局を設置し、平常時においては、大規模災害に備えたJRATの専門的な研修及び実地訓練の企画・立案・実施や、都道府県の地域リハビリテーション体制の構築・強化を行い、災害発生時に際しては、全国のJRAT活動に関する支援、連絡調整等を行う。
- 2 事業の概要・スキーム (Project Overview/Scheme):**
 - JRAT事務局に対して以下の事業にかかる経費を交付
 - I 平時時における大規模災害発生に備えた体制整備の支援
 - ① 都道府県への講師派遣等による地域リハビリテーション体制の構築・強化
 - ② JRAT事務局等に対する研修（施設研修・研究、産学連携等）
 - ③ 全国のJRAT体制の情報共有 等
 - II 災害発生時におけるJRAT活動に関する支援、連絡調整
 - ① 現地へのJRAT事務局の派遣
 - ② 被災地の関係者（被災地のJRAT組織者、被災者の居る対策本部、DMA事務局、保健医療体制、その他の支援チーム等）との情報共有・産学連携
 - ③ 全国のJRATとの情報共有（産学調整の支援）
 - ④ 災害後の報告書作成・掲載 等
 - III JRAT活動に係る経費的支援
 - ① 派遣調整システムの活用 等
- 3 実施主体等 (Implementation Entities):**
 - 厚生労働省が選定した委託事業者が実施

厚生労働 省令和7年度各部署の概算要求 老健局(参考資料)より抜粋

<https://www.mhlw.go.jp/wp/yosan/yosan/25syokan/03.html>



■スクールトレーナー■

認定スクールトレーナー制度の概要



高知リハビリテーション専門職大学

重島 晃史

本年の8月、公益財団法人運動器の健康・日本協会（以下、本会）主催で「第1回認定スクールトレーナー資格講習会」が開催されました。受講資格は理学療法士のみで、受講者は各都道府県理学療法士会の推薦および一般公募から119名が参加しました。私も高知県理学療法士協会の推薦で参加させていただきました。今回は認定スクールトレーナー制度の概要について紹介させていただきます。

本制度設立の背景には、2008年の中央教育審議会で子どもの運動器疾患・障害が取り上げられたことがあります。2014年には学校保健安全法が一部改正され、2016年から学校健診で運動器検診が始まりました。2024年2月に本会の「子どもの運動器の健康増進と健全な成長・発達に寄与する担い手を育成する事業」が、内閣府から新たな公益目的事業として認定され、2024年度から認定スクールトレーナー制度が開始されました。

スクールトレーナー（以下ScT）の役割や活動内容は主に子どもの運動器疾患・障害の予防に関する教育や啓発活動です。例えば、教職員や保護者を対象に運動の方法を講演したり、小学生を対象に良い姿勢や歩き方について実技指導をしたりします。ただし、ScTは地域の学校および学校医・整形外科医と連携し学校の求めに応じての活動となります。

資格取得のための認定講習会はeラーニングと対面講習会（2日間）から成り、その後に認定試験（60分）が実施され、50問（四者択一の選択問題）が出題されます。

今回の第1回資格講習会で130名（11名の講師含む）のScTが誕生しました。今後も社会的ニーズの高まりからScTの養成や学校保健分野に参入する理学療法士がますます求められると思われますので、ぜひとも皆さんも興味を持っていただけると嬉しいです。

（参考文献 理学療法士のための学校における運動器疾患・障害予防教育マニュアル、南江堂）

認定スクールトレーナーを取得するに至った経緯と今後について



いの町立介護老人保健施設
仁淀清流苑

木下 裕矢

野球バカの少年が理学療法士となり十数年…。私の理学療法士生活は、スポーツ外来から始まり、急性期、回復期、維持期、地域包括ケア病棟と幅広い分野を経験することになりました。その後も特別養護老人ホームでの理学療法や地域における予防活動にも関わる機会を得て、現在は新たなステージ、介護老人保健施設で理学療法士として勤務しています。

ここ数年は、「理学療法士として、子ども達に何かできることはないか」と考えることが多くなってきました。そんな頃、様々な人との出会いやタイミングも重なり、野球を通じて子ども達と関わる機会が増えました。小学生、中学生への野球肩肘検診や投球動作指導、甲子園への帯同、大学院での少年野球投手を対象とした研究に携わり、今では、少年野球部の監督まで行っています。

子ども達と関わる中で、自身が今の子ども達の現状や特徴について無知であることに気づくと同時に、子ども達に関わる上で、それはあまりにも無責任なことであるとも感じました。そこで、一から子ども達のことを知ろう！多様化の時代、子ども達に関わっていくためには、どのように介入・対応すべきなのかを勉強しよう！と決意しました。そんな時、タイミングよく「認定スクールトレーナー」についての制度と募集要項を目にし、迷うことなく応募したことが始まりです。

関わった子ども達を「少しでも良い方向に導けるような活動」を行いたいと思っています。今は野球少年・少女に対する限局的な関わりですが、今後は、野球に限らず、学校や地域単位で、理学療法士・認定スクールトレーナーとして、子ども達と向き合っていきたいです。そのために、まずは、現在置かれた環境で、自分にできるところから、できることをしっかりとやるのみ！です。最後は私の大好きな言葉で締めたいと思います。「学ぶことをやめたら、教えることをやめなければならない」（サッカー フランス 元代表監督 ロジェ・ルメール）今日もこの言葉を胸に、様々な方と関わっていきます。

教えて！生涯学習制度

～後期研修編～



教育部長 奥田 教宏

前回に引き続き日本理学療法士協会生涯学習制度についてのご案内です。今回は、前期研修後の後期研修についてお知らせしたいと思います。前回と同様に、まずご自分がどのような状況か以下の手順に沿ってご確認ください。

自分の状況を確認するにあたって、日本理学療法士協会のアプリが必要です。インストールがまだの方は、以下のサイトよりインストールをしてください。

日本理学療法士協会アプリ



https://www.japanpt.or.jp/info/20230330_101.html

登録理学療法士取得までの流れを以下に示します（図1）。今回は、赤枠内の手順を説明します。

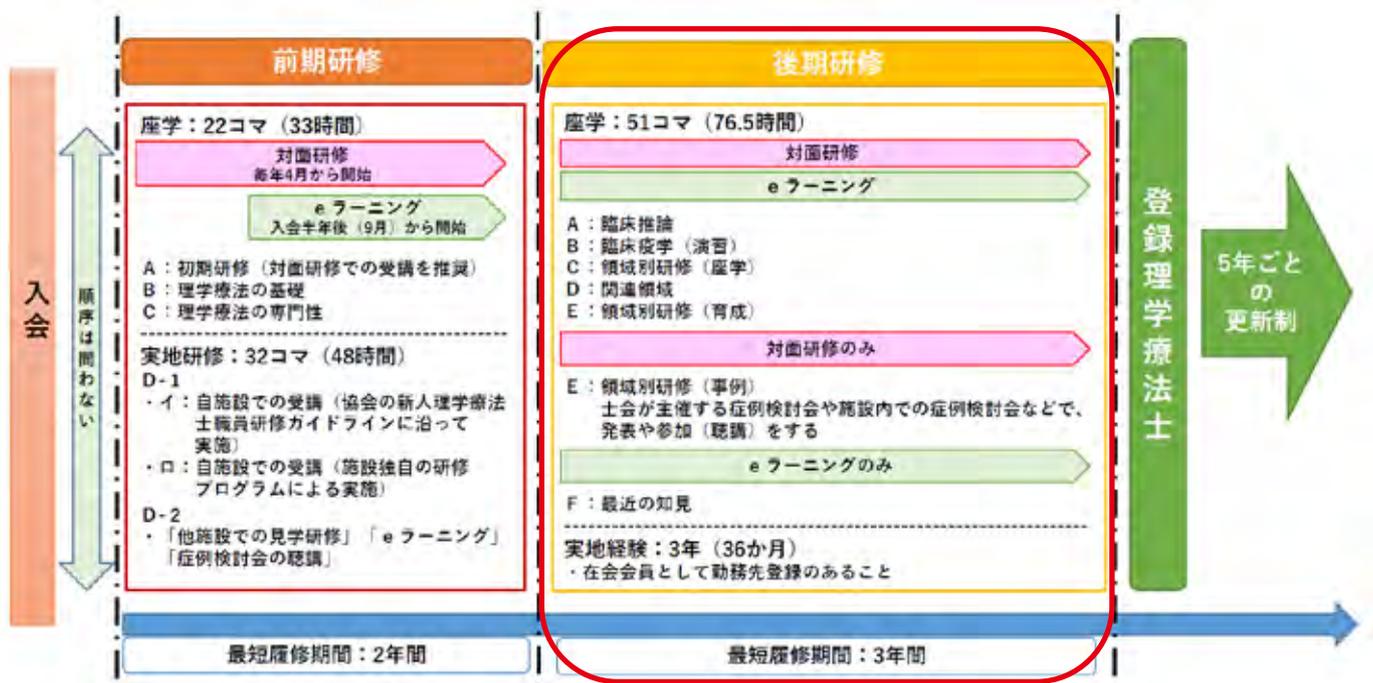


図1 登録理学療法士取得までの流れ(日本理学療法士協会HPより引用)

後期研修は、前期研修修了後から可能で、座学：51コマ（76.5時間）、実地経験：3年（36ヶ月）で構成されており、最短3年間で修了することが可能です。

座学の構成研修内容は、必須の研修と選択できる研修に分かれています。

必須研修 (図2)

A：臨床推論 (A-1～3)、B：臨床疫学 (B-1～2)、D：関連領域 (D-1～4)、E：領域別研修 (E-1～6) が全コマ修了する必要があります。E：領域別研修 (E-1～3) に関しては、高理協主催の症例検討会 (12月頃を予定) もしくは高理協承認症例検討会 (各施設から申請し条件を満たせば承認され承認症例検討会となります) で発表もしくは聴講することで修了可能です。ただし、E-1神経系理学療法学、E-2運動器障害系理学療法学、E-3内部障害系理学療法学の各テーマで2コマの履修が必要です。発表者は、1回の発表で1コマ分履修でき、聴講者は1回の聴講で1/3コマ分履修 (3回聴講で1コマ分) できます。

選択研修

C：領域別研修とF：最近の知見のみが選択研修となり、C：領域別研修 (C-1～5) は27コマ中19コマ分を受講して、F：最近の知見 (F-1～8) は10コマ中8コマ分を受講することが必要です。

講座名	講座テーマ	コマ数	修了要件	研修形式
A：臨床推論	A-1 理学療法診断学Ⅰ	1コマ	4コマ	士会主催研修会 (対面、オンライン) または eラーニング
	A-2 理学療法診断学Ⅱ	1コマ		
	A-3 画像診断学	2コマ		
B：臨床疫学 (演習)	B-1 臨床疫学Ⅰ、Ⅱ	2コマ	4コマ	
	B-2 文献検索演習	2コマ		
C：領域別研修 (講義)	C-1 神経系理学療法学	27コマ	19コマ	士会主催研修会 (対面、オンライン) または eラーニング
	C-2 運動器系理学療法学			
	C-3 内部障害系理学療法学			
	C-4 病期別理学療法学			
	C-5 周辺領域と理学療法			
D：関連領域	D-1 栄養学	1コマ	5コマ	士会主催研修会 (対面、オンライン) または eラーニング
	D-2 創傷治療学	1コマ		
	D-3 薬理学	1コマ		
	D-4 福祉環境学	2コマ		
E：領域別研修 (事例)	E-1 神経系理学療法学	2コマ	6コマ	対面またはオンライン
	E-2 運動器障害系理学療法学	2コマ		
	E-3 内部障害系理学療法学	2コマ		
E：領域別研修 (育成)	E-4 臨床実習指導	2コマ	5コマ	士会主催研修会 (対面、オンライン) または eラーニング
	E-5 臨床教育方法論	2コマ		
	E-6 ティーチングとコーチング	1コマ		

図2 必須研修内容詳細(日本理学療法士協会後期研修概要より引用)

実地経験に関しては、3年 (36ヶ月) 間の登録期間があると修了します。

後期研修の詳細URLはこちら

(<https://www.japanpt.or.jp/pt/lifelonglearning/new/kouki/>)。

以下にアプリの操作を紹介しますので、ご自分の状況を確認してください。

1 アプリを開き⇒
①各メニュー⇒
②履修状況確認を押す。



2 後期研修を押す。



3 履修が完了している場合は、「履修済」と表示される。



4 実地経験の状況を確認する。「修了」か「履修中」か確認する。





JAPAN DISASTER
REHABILITATION
Assistance Team

JRAT隊員としての体験をして



田野病院 下村 拓也

今回、能登半島地震に際し、JRAT隊員として現地支援に参加した体験をお伝えします。

2024年1月1日、私は親戚の家で酔っ払っていました。子供たちがTVの前で騒いでいたのを覚えています。能登、昔ツーリングで訪れたことがあったな・・・その私が3月27日に能登半島、最果ての珠洲市にいました。

JRAT（日本災害リハビリテーション支援協会）とは災害時における被災者の身体的、精神的な回復をサポートし、自立生活ができるよう支援を行う事を目的に医師、看護師、リハスタッフ、義肢装具士などリハビリテーションに関わる者たちで構成され、各都道府県にある地域JRATを統括しています。経験、知識、業務に応じて R,D,L,Eスタッフと区分されており、私は未経験でも活動できるEスタッフとして3日間でしたが現地支援に参加しました。

派遣までは時間の余裕があったので週1回のZOOMミーティングで現地情報を入手したり、高知JRAT（KORAT）により各種調整をしていただいたりして、スムーズに現地入りすることができました。また必要経費を高知県理学療法士協会から貸与していただいたので、安心して支援に集中することができました。

私たちのチームは今回の派遣が初めてのOT3名、PT2名の編成でしたが、同僚のPTと一緒にいたため心強く、OTの方々もとても親しみやすく、臨機応変な対応ができる頼りになるチームでした。しかし刻々と変わる状況の中で、現地に着くまでは具体的な支援内容がわからず、チーム全員不安を抱えたままでした。

初めて見る被災地は同じ日本とは思えないものでした。倒れかけた電柱、つぶれた多くの家屋、道路はゆがみ、1m突き出たマンホール・・・被災者の方々は明るく振舞われてはいましたが、どこか影を感じさせるものでした。笑顔で対応していただいた方は、帰

省中のお孫さんを同じ家屋で亡くされたそうです。

現地での活動はチーム単位で活動し、事務作業、段ボールベッドの整備、避難所環境の調査、シルバーリハビリ体操（いきいき百歳体操のようなもの）などを並行して実施しました。災害派遣というと特別な知識や技能が必要なのでは、と想像していましたが、被災された方も突然障害を負ってしまった患者さんと同様に心身のケアや住環境整備を必要とされており、PTとしての普段の職務と共通点を感じました。

また事務的な支援をする方たちの重要さも痛感しました。現場スタッフは本部からのトップダウンにより、活動場所やどんな支援をするかを把握し、現場からは支援の必要度、問題点などの情報をボトムアップにより本部に伝えます。その情報を数多くの現地隊員に伝えたり整理したりする事務的な支援があって初めて円滑な支援が行えます。TVには災害現場で奮闘するスタッフが多く取り上げられますが、こういった支援があってこそだと強く思いました。

発災当初から奮闘されている現地のPTと同行する機会がありました。被災地には様々な支援が入りますが、それを整理し配置する人やシステムの構築に現地のスタッフは苦勞されたそうです。医療職関係者にも被災者が出ているためマンパワーが不足し、病院のベッド数の削減、施設、事業所の閉鎖などが相次ぎ、結果的に市外への人口流出に繋がっているそうです。

今回の体験で、遠い未来のことと思っていた南海トラフ地震のことが、急に現実として見えてきました。防災、減災、その後の生活は？ 私はまず防災士資格を取得することにしました。

最後に能登の早期復興をお祈りするとともに、このような機会をくださった高知県理学療法士協会、KORATの方々、日常業務をフォローしていただいた職場の皆様へ感謝いたします。



傾いた電柱



倒壊家屋



突き出たマンホール



石川JRAT事務局



段ボールベッドの組み立て

高知JRAT(KORAT)は 高知県との協定を締結しました！

このたび、高知JRAT (KORAT) は高知県と「災害時のリハビリテーション支援活動に関する協定」を締結しました！

近い将来に発生することが予測されている南海トラフ地震をはじめとする災害が、県内外で発生した場合に、被災者・要配慮者等へリハビリテーション支援活動が速やかにできるよう組織されたものです。

高知県 KORAT

検索



詳細は高知県のホームページに掲載されています！



協定締結式の写真

高知県理学療法士協会 理事会報告はこちら！



福祉用具のことなら、弊社福祉用具専門相談員へご相談ください。

事業所番号：3970104919



株式会社 **トカイ** 高知営業所

高知県高知市南久保14-10

<https://www.tokai-corp.com/>

TEL 088-885-6511
FAX 088-885-5943



理学療法週間イベント 初参加報告

今回理学療法週間イベントに初めて参加しましたので報告させていただきます。

「理学療法の日」は1966年7月17日に日本理学療法士協会が結成されたことにちなんで制定されました。今年のイベントは、その日付に近い日曜日の7月14日に高知市帯屋町の金高堂書店の店先をお借りして、対面形式で開催されました。筋力測定や体成分分析などの検査を行い、その結果をもとにした日常生活に関するアドバイスや地域の介護予防・健康増進が目的です。誰でも無料で気軽に参加でき、参加者には体力測定の結果票とオリジナルボールペン・うちわ・お茶の配布がありました。当日は猛暑日でありながらスタッフの活気ある声掛けも相まって会場全体が笑い声や測定中の力強い声などで賑わい、9時から15時までの間に89名の方々が参加してくださいました。

その中でも私は、「IN BODY」という体成分分析装置の担当を務めました。

この装置は筋肉量や体脂肪量をデータとして可視化し年齢や性別に応じた標準値と比較できる機器で、測定時間もわずか1分程度です。装置自体はジム等で見かけたことがあり、事前にインターネットで装置使用方法の動画を見て予習もしていましたが、実際に使用するのは初めてだったため凄く緊張していました。しかし参加者が多く、緊張も



忘れるくらい現場には活気があふれていました。実際に参加された方々は自身の体成分の結果を見て「もっと筋力をつけたいといけないね」と話されたり、筋力



高知県理学療法士協会広報部 竹内 友哉

が十分な方でも笑顔で友人や家族にデータを見せあったり、皆さんの健康増進に対してのモチベーションが高まっているのを感じました。また普段の生活の中では自分の健康状態を具体的に把握する機会はそう多くはないと思います。私が勤務している病院で対応する患者さんは、筋肉量や活動量が低下した結果転倒や骨折により著しく機能が低下してしまう方が多いため、そのような事態を未然に防ぐ予防的なアプローチの必要性を感じていました。介護予防・健康増進を図っていくことは私自身、常日頃から重要と考えており、今回のイベントでは予防的なアプローチとして介入し、地域の介護予防、健康増進に少し貢献できたように感じられてよかったです。また「理学療法週間」のイベントに初めて参加することでどのような活動を行っているかを知り、自分のまだ知らない他の地域の介護予防・健康増進事業がどのように展開されているのか、更に興味を持つきっかけにもなりました。

今回得た経験を糧に今後も地域を支え、貢献できる理学療法士を目指して努力していきたいと思っています。また来年以降も理学療法週間のイベントに参加し、さらに多くの方々と触れ合い健康意識の向上に向けた活動に関わっていきたくと考えています。最後に初めての参加でしたがサポートして下さった皆様ありがとうございました。



シェイクスピア

〈福田恒存 著 中公文庫 2024〉



私の大好きな俳優さん主演の「ハムレット」を観劇し、シェイクスピアに興味を持ってからはや7年、ふと目にした本書「シェイクスピア」。帯には「シェイクスピアの全作品系列が一つの劇を構成している」と書かれています。もしや本書を読めば彼の作品が網羅できるのでは、と期待を胸に手に取りました。

さて内容はというと、想像していたものとはかなり違いました（笑）。本書は彼の戯曲のあらすじなどにはほぼ触れておらず、主要19作品に対する徹底的な「解説本」です。旧仮名遣いで書かれており内容も難解で研究書、論文に近い感じです。戸惑いつつも読み進めると、当時の本や戯曲の歴史や出版事情、熱心な研究家たちの活動が見えてきます。最後には帯に書かれていたあの文章の意味も腑に落ち、気がつけば謎多きシェイクスピアをもっと知りたいと思っている自分があります。とはいえ、シェイクスピア初心者の方にとっては、本書はなかなかショッキングであったことも否めません。

1つ目のショックは「いつ、誰が書いたのか不確か」なことです。そもそもこの時代は出生届も必要なかったため、シェイクスピアの誕生日さえはっきりしていないとか。彼は生涯約40本の戯曲を書いています。どれもいつ上梓されたのか不確か。当時の日記や記録、戯曲に書かれた史実などから、何となくこの頃かなと推測しているのです。しかもすべて彼が書いたものではなく、合作、他の劇作家が書いたものに手を入れる、劇団員がセリフなどを思い出して書く、裏方の台本から書き起こす、など滅茶苦茶で、彼の作品と言っているのか不安になります（笑）。

2つ目のショックは「パクリ疑惑」です。実は彼の戯曲のほとんどには元ネタがあり、オリジナルはあまりありません。彼の名譽のために言っておきますが、これは当時としては一般的なことで、他の劇作家の作品に依拠しているもの、古い説話、歴史資料に手を加えたものがほとんどだそうです。彼の場合、古代ローマ、ギリシャを舞台としたものは「英雄伝」、近代イングランドを舞台としたものは「年代記」を元としています。さらに同年代の劇作家の文体を借用しているものまであり…。今なら完全にアウトですが、決して単なるパクリでないことは本書でお確かめください。

3つ目のショックは「本作りのぞんざい感」です。当時の戯曲は価値が低く、彼の存命中出版されたものはすべて四折本という四つ折りにした紙を切って読むタイプのものでした。現在のような二折本が出版されたのは彼の死後、7年も経ってからです。しかも複数出版され、一番信頼度が高い第一版には四折本にはない作品が18本も追加されています。第三版で更に7本追加されますが、うち6本は彼の作品とは認められていません。第一版でのミスも第二版で修正、それを第三版で…第四版で…とキリがなかったようですし、どれを「善本」、「悪本」、「定本」とするか、未だに議論されています。なぜこんなことになっているかというと、編集者の不注意だけでなく、当時の植字工の誤植が多く、更に自分の好きなように勝手に言葉を変えてしまうこともよくあることだったとか。ページの落丁も日常茶飯事、買った人に落丁部分を渡すため各ページが用意され、劇場ではもう上演しないからいいや、とお土産感覚で台本が売られていました。何とも…おおらかですね（笑）。

様々なショックを受けつつ、さて帯の文章です。シェイクスピアの作品には習作時代→喜劇時代→悲劇時代→浪漫喜劇という流れがあります。不信、憎悪、復讐を潜り抜け、調和、和解の世界へと到達したと言われており、全作品を通し一つの劇を観ているようだ、という訳です。本書を最後まで読み進めるとなるほど、納得です。余談ですが、彼は役者としても舞台上に立っていたようです。なんとも謎めいた時代、謎めいた人物…シェイクスピアの世界を少しだけ、味わってみませんか？

（池上 美保代）





会員Baby「赤ちゃんこんにちは」



はじめまして。私は芽衣（めい）です！

皆さんこんにちは。いずみの病院に勤務している濱尾英史と申します。今回は、我が家の次女を紹介させていただきます。

令和6年5月28日濱尾家の第2子として産声を上げました。生まれた時の身長は50.0cm、体重は3378g、のんびり屋さんで予定日より8日遅く生まれてきました。芽衣という名前の由来ですが、夫婦で「めい」という響きが気に入り、漢字は神社で画数の良いものを選んでもらいました。5月のMAYという意味も少し含んでいますが、一番の決め手は今年4歳になる長女が「となりのトトロ」が大好きだったことかもしれません（笑）。長女の名前を決める時に画数の本を熟読しましたが、姓名判断で見てもらおうと「20点ですね」と言われたこともあり、次女の漢字は完全に神社に委ねることにしました。濱尾家の先祖は呉服屋を営んでいたこともあり、「衣」という漢字もとてもしっくりきています。

さて次女誕生の瞬間の話です。長女も予定日より1週間遅れての誕生であったため待たされるのには慣れていたつもりでしたが、予定日を過ぎてからの毎日はやはりどこか落ち着かず、何をすることも手につかずそわそわしていたことを覚えています。長女の時はコロナ禍真っ只中で、出産の立ち合いもできず、産後の20分を一緒に過ごすことしかできませんでした。今回は入院からずっと近くで付き添うことができ、貴重な出産の現場に立ち会うことができました。陣痛促進剤を使用して徐々に陣痛が強まり周期が短くなる経過や、そのたびに痛みを耐える妻の様子を目にし、一人目の出産はこれを一人で耐え忍んでいたのかと思うと、妻に頭があがりませんでした。分娩室に入ってから出産までは30分かかるくらいだったと思います。片手で妻の手を握りながらもう片方で



はスマホで撮影していましたが、産まれる前から私が涙を堪えられず、動画も震えてしまい鳴咽がバッチリ収録されていました。撮影したものの恥ずかしくて今でもほとんど観られていません（笑）。壮絶な出産を終えてからもなかなか大変で、出産時に1500mlの大量出血もあったことから、産後初めてトイレに立ち上がった時に意識消失から痙攣を起こしてしまいました。看護師さんの付き添いもありましたが、私も横で腋窩を支えていたため、倒れる前に無事キャッチすることができ、日頃のPT業務におけるリスク管理が活かされた瞬間だったなと感じたことでした（笑）。ただ、やはり出産は立ち会うのと立ち会わないのでは雲泥の差で、一人目の時にも増して妻に「ありがとう」という気持ちを強く感じた経験でした。

早いもので、もう少しで「ハーフバースデー」を迎える頃になりましたが、日に日に可愛さも増してついついベタベタしてしまい、お姉ちゃんにやきもちを焼かせる日々を送っています。2人が成長して家が騒がしくなることが目に浮かびますが、内心それが楽しみでもあり、大きくなってからも姉妹でずっと仲良く手を取り合って生きてほしいなという気持ちでいっぱいです。

芽衣ちゃん、すくすく育ってね！！



第38回高知県理学療法学会

学会テーマ 『築く』

会期 2025年3月2日(日)

会場 高知健康科学大学(ハイブリッド開催)

演題募集 2024年9月1日~11月30日

学会長 : 細田 里南

準備委員長 : 小田 翔太

高知大学医学部附属病院



コルセット・装具・義足・義手・杖

宮本義肢製作所

(社)日本義肢協会 登録番号 中四国 143

代表者 門 脇 伸 仁

高知市土居町11-15 TEL & FAX (088) 8 3 3 - 6 8 6 4

みんなが暮らしやすい住環境提案
リフォーム&福祉用具



<https://aico.tosagas.co.jp/>



aico

[あいこ]

土佐ガス株式会社

● 朝倉
☎ 088-828-8580

📍 高知市朝倉西町1丁目10-16
🕒 月曜~金曜 9:00~17:30 (祝日・年末年始を除く)

● しまんと
☎ 0880-35-4372

📍 四万十市古津賀1丁目139
🕒 月曜~金曜 9:00~17:30 (祝日・年末年始を除く)

賛助会員の皆様

令和6年度賛助会員名簿

施設名	住 所	診療科・他
(医)瑞洋会 田中整形外科病院	〒780-0901 高知県高知市上町3-2-6 TEL 088-822-7660 FAX 088-875-8583	整形外科、リハビリテーション科、麻酔科、 ペインクリニック内科、リウマチ科、内科(病棟)
(医)白菊会 白菊園病院	781-1154 土佐市新居萩の里1 TEL 088-856-1101 FAX 088-856-3364	内科、循環器内科、消化器内科、神経内科、 外科、整形外科、脳神経外科、消化器外科、 小児科、リハビリテーション科
(医)仁智会 ヘルシーケアなはり	〒781-6402 高知県安芸郡奈半利町乙3740-1 TEL 088-738-5566 FAX 088-738-5564	入所、ショートステイ、通所(デイケア)
(社医)仁生会 細木病院	〒780-8535 高知市大膳町37番地 TEL 088-822-7211 FAX 088-825-0909	総合診療科、内科、外科、整形外科、小児科、 耳鼻咽喉科、緩和ケア科、放射線科、泌尿器科、 脳神経センター(脳神経外科)、専門外来、 セカンドオピニオン外来、病理診断科、麻酔科
(医)五月会 須崎くろしお病院	〒785-0036 須崎市緑町4-30 TEL 088-943-2121 FAX 088-842-1582	内科、外科、整形外科、脳神経外科、小児科、 眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、皮膚科、リハビリ テーション科、放射線科、麻酔科、人間ドック
(医)新松田会 愛宕病院	〒780-0051 高知市愛宕町1-1-13 TEL 088-823-3301 FAX 088-823-3306	内科、外科、整形外科、脊椎外科、脳神経外科、 婦人科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、 心療内科・精神科、皮膚科、ER蘇生センター
(学)高知学園 高知リハビリテーション 専門職大学	〒781-1102 高知県土佐市高岡町乙1139-3 TEL 088-850-2311 FAX 088-850-2323	理学療法学専攻・作業療法学専攻・ 言語聴覚学専攻
(学)土佐リハ学院 高知健康科学大学	〒781-5103 高知市大津乙2500-2 TEL 088-866-6119 FAX 088-866-6120	理学療法学科・作業療法学科
(医)新松田会 高知医療学院	〒781-0270 高知市長浜6012-10 TEL 088-842-0412 FAX 088-841-1783	理学療法学科

編 集 後 記

今号の巻頭言では、高理協という組織の「見える化」について副会長よりお話をいただきました。恥ずかしながら私自身も、広報部にいながら部長になるまでは部内の業務ですら十分に理解できていない状態でした。業務内容を部員で共有し、役割分担をすることで自分自身の負担軽減はもちろんですが、チームとして部の活動に携わる一体感も生まれ、まさに「見える化」の重要性を身に染みて感じています。

JRATの活動報告では、現場でのリアルな体験談を綴っていただきました。近い将来大地震の被害が想定される高知県としては、現地での活動経験のあるスタッフは非常に心強い存在ですね。スクールトレーナー制度は今年度からスタートしました。初めて耳にした方も多いのではないのでしょうか。これらの記事からも分かるように、我々理学療法士の社会的ニーズは高まっており、今後も活躍の場の広がりに期待したいですね。

さて、前号より全16ページにボリュームアップした「高知県理学療法士協会ニュース」ですがお楽しみいただけていますでしょうか？ こんな記事があれば面白い！こんな情報をもっと欲しい！など、会員の皆さんの率直なご意見をお待ちしております！ それでは次号もお楽しみに。

(濱尾 英史)

高知県理学療法士協会ニュース No.183 令和6年11月20日発行

発行所 公益社団法人 高知県理学療法士協会
〒780-0054 高知県高知市相生町1-25 レジデンスノナミ107号室
TEL&FAX : 088-879-8023
http://www.kopta.net e-mail:jimukyoku@kopta.net

発行者 大畑 剛
広報部編集委員会

